

団体名	公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター							
事業名	留学生ふれあい交流inもり							
実施期間	平成29年8月7日(月)～平成29年8月8日(火)							
場 所	森町							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	23	1	2	43	3			72名

<実施内容>

2017年8月7日(月)～8日(火)一泊二日の日程で北海道の大学等で学ぶ外国人留学生など26名がHIECC主催・引率のもとで北海道の南にある森町を訪問し、夏祭りの参加、地元特産品作り体験、地熱発電所見学などを通して地域住民と交流し、北海道そして森町についての理解を深めた。

○8/7(月)ほたて昆布きんちゃく作り体験

森町の特産品「ほたて昆布きんちゃく」作り体験をした。地元の女性部の方と一緒にお話をしながら作り、食べた。また同町で盛んなホタテ養殖についてのお話も伺った。

○8/7(月)夏のまつりinもり「子ども御輿」参加

地元剣道チームの子供たちと一緒に子ども御輿に参加した。一人一本木刀が与えられ、剣道の形を習い、町内を練り歩いた。沿道からは声援が送られた。

○8/8(火)地熱発電、熱交換施設等見学

地熱発電の際に出る余熱を利用したトマトのハウス栽培の見学もし、地熱発電がどのように利用されるかを一通り学び、留学生たちは森町の取り組みについて更に理解を深めた。

○8/8(火)ディスカッション

2日間の締めくくりで、プログラムを通して森町について感じたこと、思ったこと、そして「森町が国際化するために」をテーマにそれぞれグループでディスカッションし、発表した。

<記録写真>



森町長表敬



森町特産ほたて昆布きんちゃく作り体験



子ども御輿参加

<参加者からのコメント>

匿名

匿名

The most enjoyable is participation in Kodomo Mikoshi. This was my very first time enjoying the real summer festival since I came to Hokkaido.

一番印象に残ったのは、地元の人々と作った「ほたて昆布きんちゃく」です。地元の人と話して、特産品作りを体験できて、良かったです。